



おもとくにみつ
大本邦光議員

介護と子育ての両立支援について 問う（ダブルケア・ヤングケアラー）

議員 介護と育児を連携させた相談窓口の設置等、支援体制の充実が急がれる。本市の取組についてたずねる。

市長 国が進める重層的支援体制整備事業を進めるべく、高齢者、障がい者、子供、生活困窮等の属性や世代、相談内容にかかわらず、一体的に相談を受け止め、複雑化、複合化したニーズに対応できるよう庁内の体制整備を行う。さらに関係機関やNPO団体に協力を依頼し、適切な支援に繋げていけるよう連携体制の構築を進める。

議員 地域や学校で認識されにくいヤングケアラーの支援についてたずねる。

市長 まずは福祉、介護、医療、



教育等がしつかりと連携を図り、潜在化しがちなヤングケアラーを早期発見することが必要と考える。また、家庭相談員等を通じて該当ケースをすくい上げ、適切な支援に繋げる。今後も関係機関と連携を密に図り実態把握に努める。

盛土対策強化について問う

議員 本市における大規模盛土等の実態及び対応についてたずねる。

建設部長 県が調査し公表したマップでは本市に23か所の大規模盛土造成地がある。県と協議し、11か所の調査を行った結果、問題はなかった。来年度予定している12か所についても同様の調査を行い、その結果により危険があると判断された場合、さらに詳細な調査を実施し、対策計画を立てた上で必要に応じて工事を行う。



くわだ まさあき
桑田昌哲議員

金崎浜田線の都市計画道路と 井原福山港線の渋滞について問う

議員 金崎浜田線の都市計画道路の経緯と今後の方針をたずねる。

市長 費用対効果が見込めないため、現行の都市計画マスタープランから外している。道路ネットワーク網の変化等を踏まえ、必要性や実現性等を検証し、優先順位等を十分考慮した上で再検討したい。

議員 井原福山港線の渋滞をどう改善するのかたずねる。

市長 用之江南交差点の信号機の時間調整を公安委員会にしていただき渋滞解消を図っている。右折レーンの延長要望も引き続き行う。

建設部長 今後も車だけでなく、歩行者も安心、安全に通れるよう道路整備の方法を考えたい。



下水道料金について問う

議員 下水道使用料金の適正化と経費回収率向上についてたずねる。

市長 下水道施設の長寿命化対策により、施設の効率化や不明水減少による有収率の向上、汚水処理原価の縮小を図る。また、消化ガス発電用のガス売却を検討している。下水道整備区域から合併処理浄化槽整備区域への変更等、最適な下水道整備計画の見直しを行う。

議員 それで料金の適正化は本当に可能か。下水道から合併処理浄化槽の促進へ方向性を変えるのか。

上下水道部長 新技術の機器への取換えによる汚泥処理経費の削減、消化ガス発電における収入増を見込んでいる。人口密度の低い地域は計画の見直し等を進めたい。